

## 洲本市公共施設等個別施設計画（案）のパブリックコメントの実施結果について

洲本市では、公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、統廃合、長寿命化、更新などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現していくため、個別施設等の今後の対策内容等を盛り込んだ「洲本市公共施設等個別施設計画」の策定作業を進めており、この度、当該計画（案）について、パブリックコメントを実施しました。実施結果は以下のとおりとなります。

1. 募集期間：令和2年12月15日(火)～令和3年1月14日(木)
2. 意見提出者数：2人
3. 意見件数：2件
4. 提出されたご意見の概要と市の考え方（ご意見は、文意等を損なわないように要約・補足等をさせていただきます。）

No.	該当ページ	該当項目	ご意見	市の考え方	対応
1	19、41	五色中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・解体に反対する。騒音等により大変迷惑するので、中止すべき。鉄筋コンクリートのため、色々と影響がある。もし解体を実行すれば、損害賠償を請求する。</li> <li>・五色町商工会館を解体すべき。</li> <li>・公共施設等再編整備検討委員会に出席したい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・五色中央公民館は、建設から40年以上を経過し、老朽化が進んでいるため撤去する方向で考えています。解体にあたっては、手法や時期を含め、地元の方々と協議を深めたいと考えています。</li> <li>・当該検討委員会の傍聴は可能です。毎回、事前に市ホームページでご案内しています。過去の会議資料と議事録は市ホームページで閲覧できます。</li> </ul>	参考
2	21、52	淡路文化史料館	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南あわじ市域で出土した「慶野銅鐸」は、保存処理された後に、ほとんどが返還されて展示される。全周からの観察もできるような展示ケースもあり、説明できる職員も配置されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の施設は築50年程度と老朽化が進み、安全性の確保のため、現在の状態で展示を続けることは困難と考えています。このため、新たな施設のあり方について検討することとしています。</li> </ul>	参考

			<p>淡路文化史料館でも「慶野銅鐸」が展示されているが、本来、出土された地域での保存が大切だと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・休館されるようなことがあれば、何のための文化財かわからない。</li><li>・文化財を単に展示しているだけでは意味がない。南あわじ市には従来からレプリカがあり、展示だけならこれでよいのではないか。</li></ul>		
--	--	--	---	--	--